

SONY®

# サウンドバー

取扱説明書



HT-ST7



# 目次

## 接続と準備

箱の中身を確認する	4
設置する	5
接続する	6
電源を入れる	9

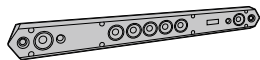
## 基本的な使いかた

音声を聞く	10
サウンド効果を楽しむ	11
BLUETOOTH搭載機器の音声を聞く	12

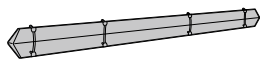
## その他

各部の名前	14
設定する	17
故障かな？と思ったら	19

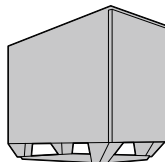
# 箱の中身を確認する



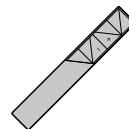
バースピーカー(1)



グリル(1)



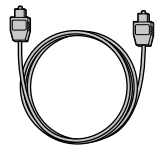
サブウーファー(1)



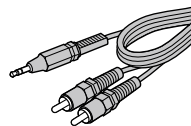
リモコン(1)



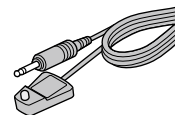
単4形乾電池(2)



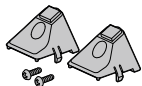
光デジタル音声コード  
(テレビ接続用)(1)



ステレオミニケーブル  
(アナログ入力端子接続用)(1)



AV マウス\*(1)  
\*使いかたについては  
別冊「リファレンスガイド」をご覧ください。



スタンド(2)とネジ(2)



取扱説明書(本書)(1)



リファレンスガイド(1)

# 設置する



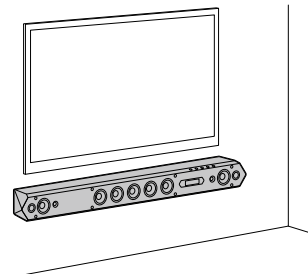
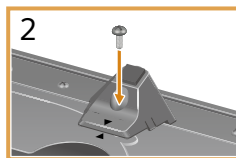
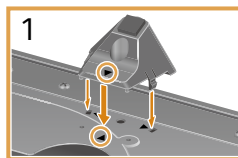
お好みに合わせて…

グリルを取り付けるには



・グリルはパネル面と平行に着脱してください。

スタンドを取り付けるには

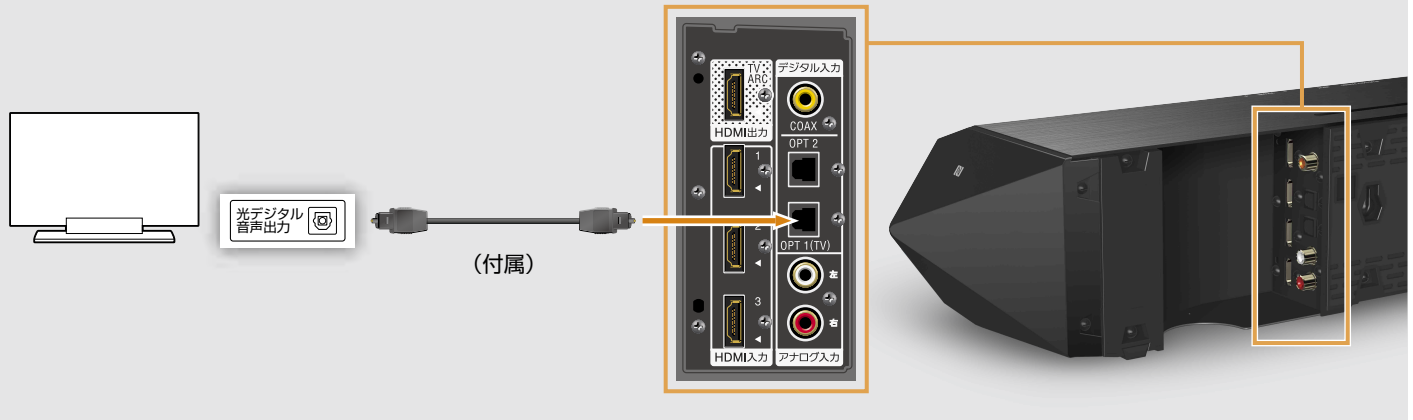


バースピーカーを壁に取り付けるには

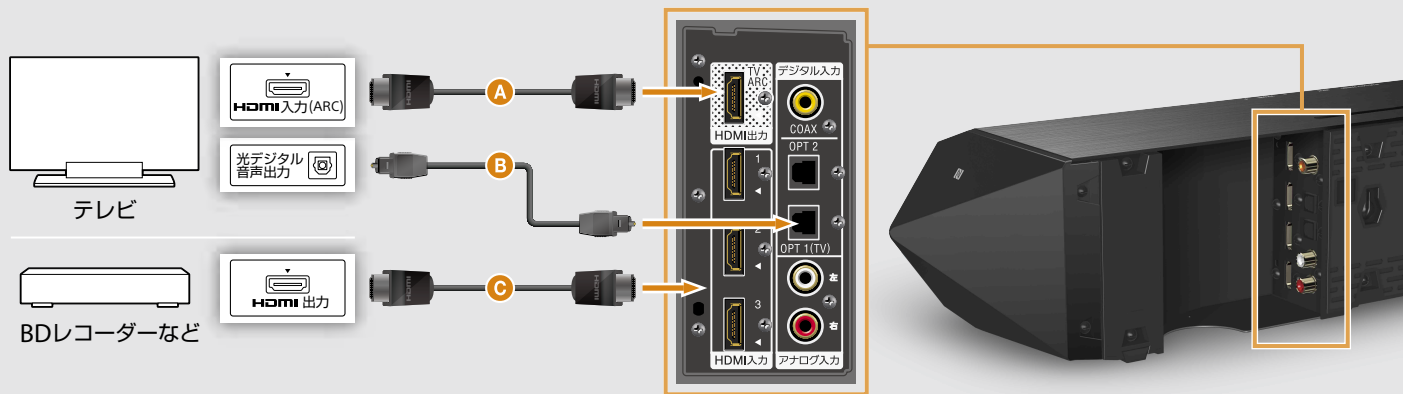
別冊「リファレンスガイド」をご覧ください。

# 接続する

## テレビのみつなぐ場合



## テレビと他機器をつなぐ場合



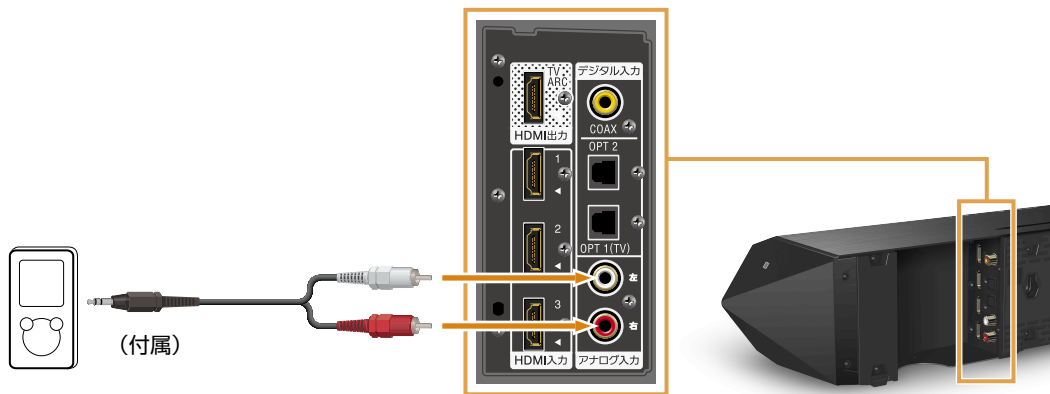
● A ● C HDMIケーブル(別売)を使ってつなぎます。

● B 光デジタル音声コード(付属)は、テレビのHDMI端子がオーディオリターンチャンネル(ARC)対応の場合、接続不要です。  
HDMI接続についてのご注意は、別冊「リファレンスガイド」をご覧ください。

### ご注意

マルチチャンネルデジタル音声を出力するには、つないだ機器のデジタル音声設定を確認してください。

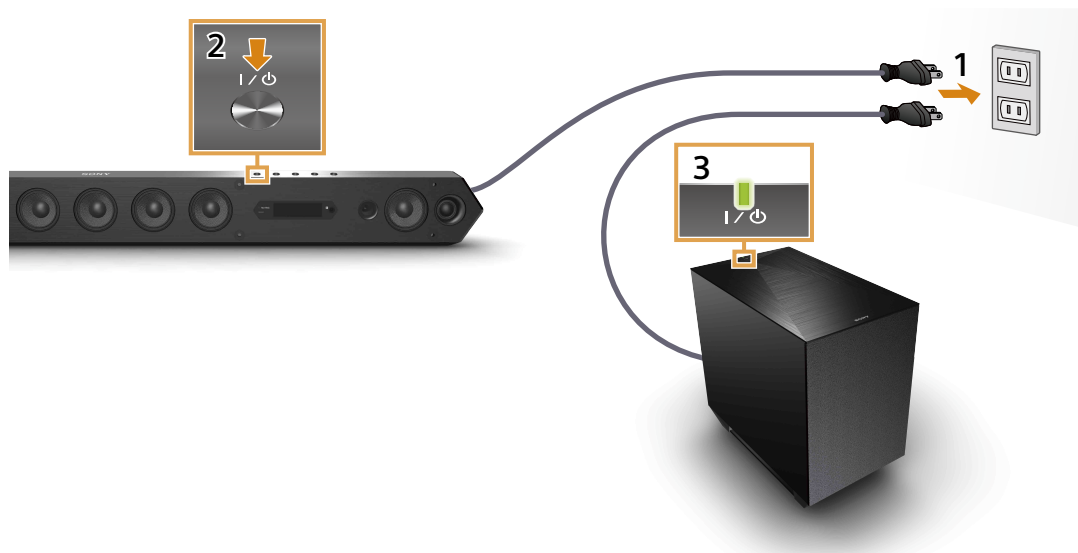
## ポータブルオーディオ機器をつなぐには



ステレオミニケーブル(付属)の赤／白プラグを、本機のアナログ入力端子(赤／白)につなぎます。  
BLUETOOTH搭載機器は無線接続で聞くこともできます(12ページ)。

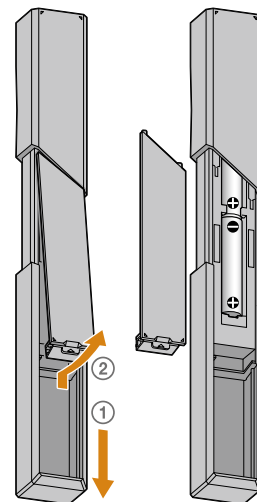


## 電源を入れる



- 1 電源コードをコンセントにつなぐ。
- 2 バースピーカーのI/Oボタンを押す。
- 3 サブウーファのI/Oランプが緑色に点灯していることを確認する。  
点灯していない場合は、バースピーカーの電源と正しく連動していません。  
「故障かな?と思ったら」の「サブウーファァから音が出ない」をご覧ください(19ページ)。

## 付属の電池(単4)を入れる



- ① スライドカバーを下げる。
- ② 電池蓋を持ち上げる。

## 音声を聞く



選ばれている入力機器



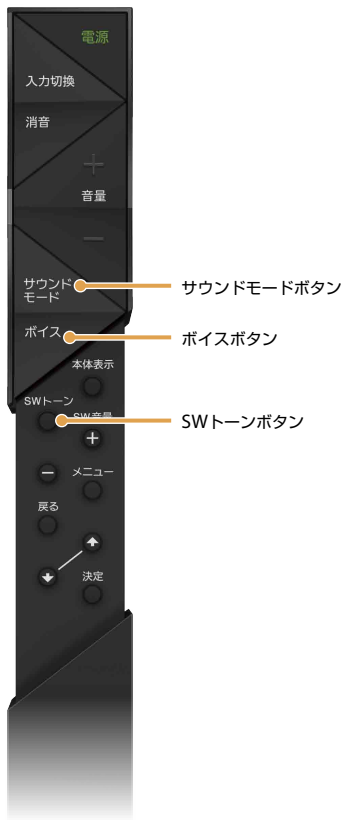
電源ボタン

入力切換ボタン

入力切換ボタンを繰り返し押して、聞きたい入力機器を表示させる。

TV → HDMI 1 → HDMI 2 → HDMI 3 → OPT → COAX → ANALOG → BT AU  
↑

# サウンド効果を楽しむ





<b>サウンドモードボタン:</b> お好みのサウンドを楽しめます。	<b>SURROUND</b>	映画に適したサウンド効果
	<b>PURE AUDIO</b>	音楽に適したサウンド効果
	<b>SOCCER</b> (バーチャルサッカーモード)	スタジアムの臨場感を味わえるサウンド効果 (サッカー試合の番組を見ているとき) ご注意:モノラル音声には対応していません。
	<b>TV VOICE</b>	テレビ番組に適したサウンド効果
<b>ボイスボタン:</b> セリフをより聞き取りやすくします。	<b>LEVEL 1 - 3</b>	
<b>SWトーンボタン:</b> お好みの低音を楽しめます。	<b>TONE 1</b>	より切れの良い低音
	<b>TONE 2</b>	さまざまなソースに合う低音(お買い上げ時の設定)
	<b>TONE 3</b>	より迫力のある低音

# BLUETOOTH搭載機器の音声を聞く



## BLUETOOTH搭載機器を接続する場合



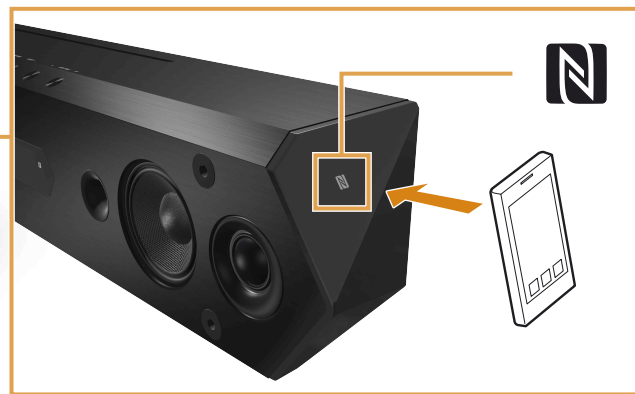
初めて登録(ペアリング)する機器の音声を聞くには

- 1 BLUETOOTH PAIRINGボタンを押す。  
BLUETOOTHランプが速く点滅  (ペアリング中) します。
- 2 BLUETOOTH搭載機器をペアリングモードにして、「HT-ST7」を選ぶ。  
パスコードを要求された場合は、「0000」を入力する。
- 3 BLUETOOTHランプが点灯  (接続完了) していることを確認する。

登録済みの機器の音声を聞くには

- 1 INPUTボタンをくり返し押して、「BT AU」を表示させる。  
BLUETOOTHランプが点滅  (接続待機中) します。
- 2 BLUETOOTH搭載機器側で、「HT-ST7」を選ぶ。
- 3 BLUETOOTHランプが点灯  (接続完了) していることを確認する。

## ワンタッチで接続する場合(NFC)



1 スマートフォンに「NFC 簡単接続」アプリをダウンロードして、起動する。



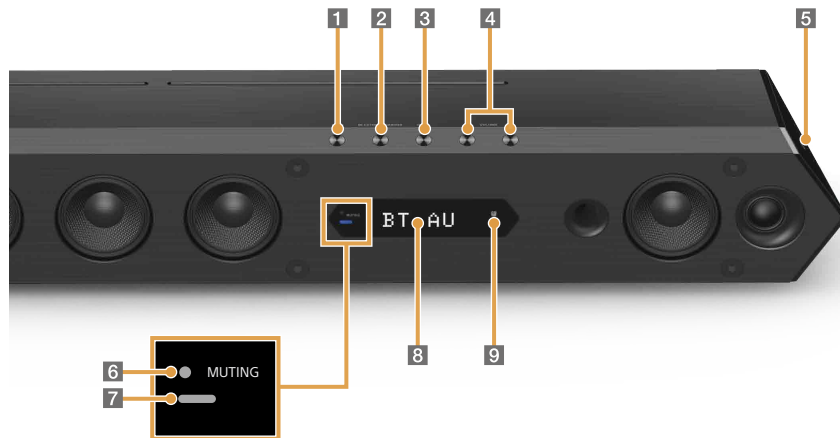
2 スマートフォンでバースピーカーをタッチする。

3 接続が完了し、BLUETOOTHランプが青く点灯していることを確認する。

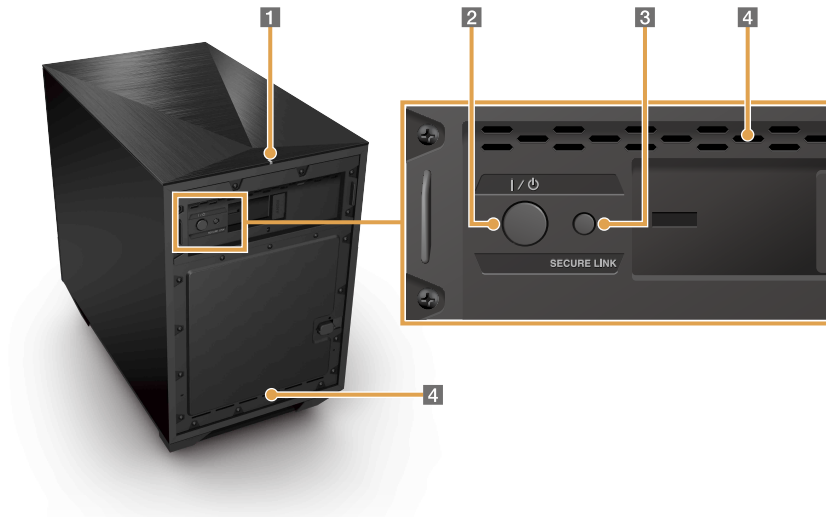
・対応するスマートフォン

NFC 機能またはおサイフケータイ機能を搭載したスマートフォン  
(対応OS: Android 2.3.3以降、Android 3.xを除く)

## 各部の名前



- 1 I/⏻(入/スタンバイ)ボタン
- 2 BLUETOOTH PAIRINGボタン(12ページ)
- 3 INPUT(入力切換)ボタン(10ページ)
- 4 VOL(音量)+/−ボタン
- 5 Nマーク(13ページ)  
近くにあるNFC機器を登録して接続します。
- 6 MUTING(消音)ランプ
- 7 表示切/BLUETOOTHランプ  
青色: BLUETOOTHモード(12ページ)  
白色: 表示切時の電源オン(BLUETOOTHモード時を除く)
- 8 表示窓
- 9 (リモコン受光部)



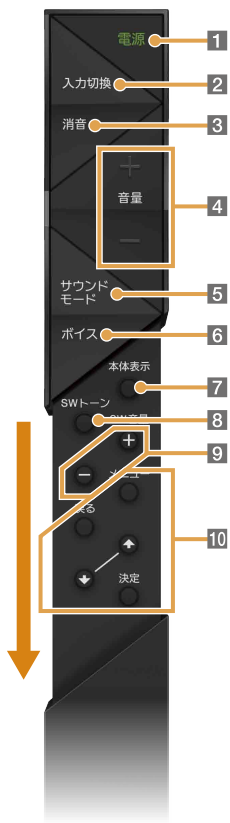
**1** I/⏻(入/スタンバイ)ランプ(9ページ)

**2** I/⏻(入/スタンバイ)ボタン

**3** SECURE LINKボタン

ワイヤレスサウンド機器が複数ある場合に、ベーススピーカーからのワイヤレス接続先をサブウーファーへ特定させます。  
詳しくは、別冊「リファレンスガイド」をご覧ください。

**4** 通気孔



- 1 電源ボタン
- 2 入力切換ボタン(10ページ)
- 3 消音ボタン
- 4 音量+/-ボタン
- 5 サウンドモードボタン(11ページ)
- 6 ボイスボタン(11ページ)
- 7 本体表示ボタン  
表示窓の明るさを切り換える(入→暗く→切)。  
\*「切」から「入」に変わるときに、表示窓に音声フォーマット  
情報が表示されます。
- 8 SW(サブウーファー)トーンボタン(11ページ)
- 9 SW(サブウーファー)音量+/-ボタン
- 10 メニュー/戻る/↑/↓/決定ボタン(17ページ)



# 設定する

リモコンのメニューボタンを押してメニューを表示し、↑/↓/決定/戻るボタンで好みの設定を選んでください。



メニュー  
↑/↓  
決定  
戻る

メニュー		機能	お買い上げ時の設定
LEVEL	DRC (DYNAMIC RANGE CONTROL)	小さい音量でドルビーデジタルの音声を楽しまします。(ON/AUTO/OFF) ON:コンテンツ内の情報に基づいて音声を圧縮します。 AUTO:Dolby TrueHDのとき、自動的に音声を圧縮します。	AUTO
	SYNC (AV SYNC)	映像が音声より遅れている場合、音声を遅らせて、音声と映像のずれを調節します。(1~4/OFF)	OFF
AUDIO	DUAL (DUAL MONO)	AAC音声の2か国語放送時に、主副音声を楽しまします。 (M/S(主音声+副音声)/MAIN(主音声のみ)/SUB(副音声のみ))	MAIN
	S. OPT (SOUND OPTIMIZER)	小音量でも迫力ある音声の再現や音声の明瞭度をあげる補正をします。 (ON/OFF)	OFF
	HEQ (HARMONICS EQUALIZER)	音声の圧縮によって、失われがちな消え際の微小な音を再現します。(ON/OFF) ご注意:この機能はBT AU が選ばれているときにのみ機能します。それ以外のときは、画面に表示されていても機能しません。	ON
	CTRL (CONTROL FOR HDMI)	HDMI機器制御機能の有効・無効を切り換えます。(ON/OFF) 詳しくは、別冊「リファレンスガイド」をご覧ください。	ON
HDMI	S. MODE (SOUND MODE)	サウンドモードに自動的に切り換える「オートジャンルセレクター」機能の有効・無効を切り換えます。(AUTO/MANUAL) ご注意:「CTRL (CONTROL FOR HDMI)」が「ON」の時のみ表示されます。	AUTO
	P. THRU (PASS THROUGH)	HDMI信号パススルー機能の省電力を設定します。(AUTO/ON) AUTO:本機スタンバイ時にテレビの電源状態に合わせて、本機のHDMI OUT TV(ARC)端子から信号を出力します。「ON」設定時よりもスタンバイ時の消費電力を削減できます。 ON:本機スタンバイ時にHDMI OUT TV(ARC)端子から常に信号を出力します。 ご注意:「CTRL (CONTROL FOR HDMI)」が「ON」の時のみ表示されます。	AUTO
	ARC (AUDIO RETURN CHANNEL)	オーディオリターンチャンネル(ARC)対応のテレビをHDMIケーブルで接続し、HDMIケーブル経由でデジタル音声を聞くとときに使用します。(ON/OFF) ご注意:「CTRL (CONTROL FOR HDMI)」が「ON」の時のみ表示されます。	ON



メニュー  
 ↑/↓  
 戻る

メニュー		機能	お買い上げ時の設定
SET BT	BT.STBY (BLUETOOTH STANDBY)	本機に登録した機器の情報がある場合、本機の電源オフ時、BLUETOOTH接続待ち状態にします。(ON/OFF) ご注意: BLUETOOTHスタンバイモード中は、BLUETOOTHランプが、ゆっくり青色に点滅します。	OFF
	AAC (ADVANCED AUDIO CODING)	本機BLUETOOTHのAAC対応の有効・無効を切り換えます。(ON/OFF) ご注意: BLUETOOTH接続中に設定を変更すると、BLUETOOTH接続は切断されます。	OFF
SYSTEM	A. STBY (AUTO STANDBY)	オートパワーオフ機能の有効・無効を切り換えます。(ON/OFF) 本機に音声が入力されていないとき、本機を操作しないまま一定時間(約20分)が経過すると、本機の電源を自動的に切ります。	OFF
	IR REP. (IR REPEATER)	テレビのリモコン信号を中継します。(ON/OFF) 詳しくは、別冊「リファレンスガイド」をご覧ください。	OFF
	VER (VERSION)	本機のバージョン情報が表示されます。	-
WS	SEC. ON/SEC.OFF (SECURE LINK ON/ SECURE LINK OFF)	セキュアリンク接続されていないときは「SEC.ON」が表示されます。 SEC.ON: 複数のワイヤレスサウンド機器が存在する場合、ワイヤレス接続のリンク先をお使いのベーススピーカーとサブウーファーに特定します。 セキュアリンク接続されているときは「SEC.OFF」が表示されます。 SEC.OFF: セキュアリンクの設定を解除します。 詳しくは、別冊「リファレンスガイド」をご覧ください。	-
	RF CH (RF CHANNEL)	サブウーファーの音声が途切れる場合、ワイヤレスの周波数の設定を変えます。(AUTO/1/2/3)	AUTO
	RF CHK (RF CHECK)	本機のワイヤレスサウンドシステムが通信可能な状態かを確認します。(OK/NG)	-

# 故障かな？と思ったら

より詳細なFAQが別冊「リファレンスガイド」に記載されていますのでご覧ください。

## 本機からテレビの音が出ない

- 正しい入力を選んでいるか確認する。また、入力切換ボタンを繰り返し押しして入力を切り換えてみる(10ページ)。
- テレビと本機をつないでいるHDMIケーブル、光デジタル音声コード、またはアナログ音声コードの接続を確認する(6、7ページ)。
- テレビの音声出力設定を確認する。

## つないだBLUETOOTH機器からの音が出ない

- BLUETOOTHランプが青く点灯していることを確認する(12ページ)。
- 無線LANや他のBLUETOOTH搭載機器、電子レンジを使用している場所など、電磁波を発生する機器がある場合は、その機器を本機から離して使う。

## BLUETOOTH接続ができない

- 本機とBLUETOOTH搭載機器を再度、ペアリングする。
  - BLUETOOTH搭載機器側で、本機の登録を解除する必要がある場合があります。

## サブウーファーから音が出ない

- サブウーファーの電源コードがしっかり差し込まれているか確認する(9ページ)。
- I/⏻ランプが消灯している。
  - サブウーファーの電源コードがしっかり差し込まれているか確認する。
  - サブウーファーのI/⏻ボタンを押して電源を入れる。
- I/⏻ランプが緑色に速く点滅している。
  - お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。
- I/⏻ランプが赤色に点滅している。
  - サブウーファーのI/⏻(電源)ボタンを押して電源を切り、サブウーファーの通気孔がふさがっていないか確認する。

## 本機の電源が勝手に切れてしまう

- オートスタンバイ機能が働いている。「A. STBY」を「OFF」にする(18ページ)。

## テレビのリモコンが機能しない

- 付属のAVマウスをつないでみる。詳しくは別冊「リファレンスガイド」をご覧ください。



\* 4 4 6 3 4 1 3 0 2 \* (1)